

（問題用紙 4枚中1枚目）

問 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。（解答は所定の解答欄に記入すること）

著作権の関係で
公開できません

受
験
番
号

（問題用紙 4枚中2枚目）

受 験
番 号

著作権の関係で 公開できません

（榊原哲也『医療ケアを問いなおす―患者をトータルにみることの現象学』二〇一八、二〇頁～二五頁より。なお、本文の一部を變更して出題している）

注

※罹患…病気にかかること。

※寛解…病気の症状が、一時的あるいは永続的に軽くなること。

(問題用紙 4枚中3枚目)

受験
番号

問一 傍線部(A)「シショウ」、(B)「シヨウメツ」、(C)「シテキ」、(D)「いとな(み)」、(E)「ゲンテイ」のカタカナをそれぞれ漢字に改めなさい。

問二 傍線部(a)「疾患」、(b)「病(い)」、(c)「危機」、(d)「経(て)」、(e)「統合」の読み仮名をそれぞれひらがなで答えなさい。

問三 傍線部①「細胞・組織・器官レベルでの失調の現われ」と筆者は「疾患」を定義しているが、別にどのようなように定義を言いかけているか。それに当たる部分の最初と最後の五字を抜き出さなさい。

問四 傍線部②「帯び」は、次の活用形のどれにあたるか。次のア～カから一つ選んで記号で答えなさい。

ア 未然形 イ 連用形 ウ 終止形 エ 連体形 オ 仮定形 カ 命令形

問五 傍線部③「数量的データによって捉えられるものではない」とはどのようなことか。分かりますやすく簡潔に説明しなさい。

問六 傍線部④「ということ」は文の成分として、次のうちどれにあたるか。次のア～オから一つ選んで記号で答えなさい。

ア 主語 イ 述語 ウ 修飾語 エ 接続語 オ 独立語

問七 傍線部⑤はどのようなことを筆者は述べているのか。「疾患」と「病い」との違いがわかるように本文に即して説明しなさい。

問八 傍線部⑥において、「病い」を「単なる心理的なものと捉えることもできない」と述べられているが、ここで「単なる心理的なもの」以外に含まれるものは何か。文章中より漢字二字で抜き出して答えなさい。

問九 傍線部⑦「トータル(にみて)」⑧「ケア(する)」の文章中における語句としての意味を答えなさい。

（問題用紙 4枚中4枚目）

受 験 番 号

問十 傍線部⑨にある二つの文はどちらも「くにはならない」という述べ方をしている。では、「くになる」という意味で言い換えるのであれば、「看護ケア」に何が必要と言えるか。文章中から十字以内（記号を含む）で抜き出して答えなさい。

問十一

A

 から

E

 に入れることは次のどちらか。文章の流れを踏まえて、それぞれに入る言葉を次のア・イから選び、記号で答えなさい。

ア 疾患 イ 病い

問十二 医療ケア（看護ケア）に求められることとはどのようなことといえるか、文章全体の内容を踏まえて説明しなさい。